

原たくや後援会 | 会報



news



私達は未来を
原拓也さんに
託します。

同級生
山田郁子さん



関わった全ての人を大切に
できる拓也さん。彼なら
きっと私たち一人ひとりの
想いをくみ取り、形にしてく
れると信じています！同級
生一同、応援しています！



ふるさとに希望をつくり

未来を拓く。

原たくや

ごあいさつ

私は出雲で生まれ育ち、大学卒業後はNHKにて14年間勤務しました。番組制作ディレクターとして、高齢化の問題や災害、地方経済、スポーツなど、幅広く取材を担当してきました。もちろん放送を通して社会のお役に立つというこれまでの生き方もあったかもしれませんが、40歳を前にしたとき、これからの自分には何ができるのか、何をすべきなのか。そう考えたとき、私が出した答えは、大好きな故郷で大好きな故郷の人と一緒に地域を元気にしていきたいということでした。

これまで県外にいた私は、少し離れた立場で島根を見てきました。高齢化や人口減少など、課題先進地でもある島根の姿はどんどん元気を失っていくように感じていました。だからこそ、私が今、島根に最も必要だと思うことは「希望」だと考えます。人口は減っていくかもしれない、高齢化も進むかもしれない、でも大切なことはその中でも「今日よりは明日、明日よりはあさって」と、確実に笑顔の増えていく希望ある社会ではないでしょうか。

そんな変化を子どもたちがわくわくできる、笑顔で育っていける社会を目指します。新人である私には政治の経験はありません。ですが、NHK勤務時代、全国各地の様々な現場や対策を見てきました。そのときの経験や人脈など持ちうるすべてを地元に還元していきます。「若い力」で未来を切り拓きます。

原 拓也



原 拓也 プロフィール

《座右の銘》として大切にしている言葉
少年よ大志をいだけ

- 1981年 出雲市大津町生まれ(37歳)
- 2000年 出雲高等学校 卒業
- 2004年 早稲田大学 法学部 卒業
- 同年～ 日本放送協会(NHK) 入局
- 2018年 ディレクターとして東京、大阪、札幌にて勤務。「NHKスペシャル」、「クローズアップ現代」などを担当し最後の1年間は大谷翔平選手の取材にあたる。

著書(共著)

- 老人漂流社会(主婦と生活社)
- 老後破産(新潮社)
- 人生の終い方(講談社)

趣味

- 寺社仏閣巡り、登山
- ここふるさと島根には、由緒ある神社仏閣 霊山などが各地域にたくさんあります。ひとつひとつ巡っていくのが楽しみです。



そして今こそ
大志を力に

後援会長 ごあいさつ

次代へ希望を託す!

これからの新しい心豊かな島根、出雲の創造のため一身をなげうって取り組もうとされていることは誠にうれしいことでもあります。安らぎのある郷土づくりのため、みなさんの力を結集していただき、原拓也君に託してみようではありませんか。あたたかいご支援をよろしく願いいたします。



会長 三吉 庸善

原たくや 後援会事務所

〒693-0012 出雲市大津新崎町5-64
TEL.0853-23-7576
FAX.0853-23-8181
Mail info@hara-takuya.jp

公式Webサイトはこちら



http://hara-takuya.jp/



この1年の活動報告



2018年3月

母校・出雲高校にて講演

生徒さんを前に、自分がどんな思いで進学や就職など人生の選択をしてきたのか講演。皆さん、今から真剣に人生や夢の設計をしていることに驚きました。そんな学生たちの夢を叶える仕事をしたいと、改めて思いました。

2018年9月 未来を拓く。

地域の音楽コンサートの企画運営

地域のお月見コンサートの司会を担当。普段は外出しないというお年寄りも数多く参加してくれ、楽しんでいただけました。高齢者の体や心の元気のためにも、そして孤立させないためにも、いかに地域とつながれる仕組み作りをしていくかが大切だと感じます。



2018年11月

地域の未来を考えるフォーラムを開催

若手世代を中心に、教育や子育て支援など、地域の未来を考える100人規模の会議を開催。共働きで子育てする苦勞、必要な支援など、様々な分野にわたって意見交換させてもらいました。



島根に希望を! わくわくを!

3つの提言

未来を拓くために | 実現を目指します!

「子ども」や「若い世代」への投資

未来への投資とも言える「教育」。学力の底上げはもちろんのこと、多様な生き方・価値観が広がる中で、何事にも挑戦できる力を養う教育が必要だと考えます。例えば日本や世界で活躍する一流事業家の話でもいい、スポーツ選手の話でもいい、「夢を持つ意味」「夢を实践する過程」を学べる授業があっても面白いかもしれません。さらに、「子育て世代への応援」にも力を入れていきます。安心して出産・子育てできる全国屈指の環境を整えていくこと、若い世代の地元定着こそが未来を拓く一歩だと考えます。



夢

未来を拓くために | 実現を目指します!

「島根で働く」に希望を × 地域経済を力強く



私は「島根で働く」に、もっと魅力や希望を高めていきたいと考えています。島根が誇る観光や農林水産品、独自の技術を持つ企業などを、もっと全国・世界にPRをしていきます。そして報酬面だけでなく、地元で働く人たちがやり甲斐を持てる、報われる環境を作りたいです。そのことが地域経済を強くし、さらに「島根で働く」に希望を持てる。そんな好循環を生み出す環境を整えていきます。



未来を拓くために | 実現を目指します!

高齢者の安心と元気を引き出すために!

高齢化が問題とされますが、私はむしろ長生きできることは幸せなことだと捉えています。大切なことは少しでも長く元気でいられる「健康寿命」にあると思います。そのためにも従来型の福祉政策だけでなく「介護予防」にも力を入れていきます。さらに心の元気のためにも、地域とつながれる仕組みづくりも大切です。例えば子どもの地域拠点として整備が広がる「子ども食堂」ならぬ、「お年寄り食堂」的なものなど。高齢先進県だからこそ、逆転の発想で多くの高齢者の安心と元気を引き出し、ふるさとの担い手にもなってもらえる環境を整えていきます。



元気

